

大木町合併処理浄化槽維持管理等検討委員会

合併処理浄化槽の諸問題の解決策を検討する委員会が昨年10月に立ち上がり、9回もの活発かつ慎重な議論が交わされました。最後には全員一致で「提言書(案)」が可決され、町長へ24年10月11日に「大木町における合併処理浄化槽維持管理等に関する提言書」が答申された。今後は維持管理組合の設立準備会が発足されます。



末永委員長より町長への提言書提出状況

議会活性化特別委員会

委員長／徳永 豊 委員／全議会議員

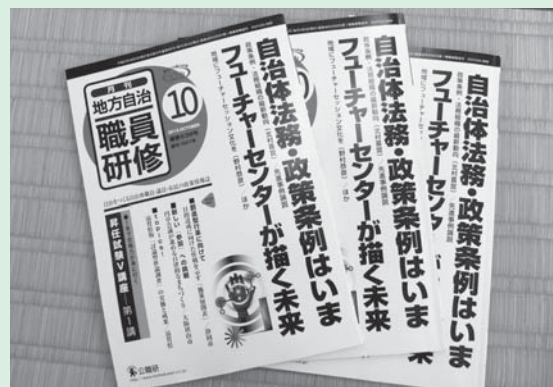
議会基本条例部会

議会基本条例制定に向け、原案を作成した段階ですが、今後の検討課題として慎重な議論が必要な部分として①住民との意見交換会②一問一答方式③反問権④政務調査費と報酬⑤通年議会などがあります。

今後は、先進地の視察や全体の校正及び法への抵触および重要課題(5点)の整理を進めてまいります。年度末までには、まとまる予定です。

景観ワークショップが記事になりました

今回2月から6月まで4回行われた大木町景観ワークショップの記事が「月刊 地方自治職員研修 10月号」(発行 公職研)に掲載されました。興味のある方はご覧ください。



月刊 地方自治職員研修 10月号

全議員と区長会役員との意見交換会(平成24年10月4日)

福岡県建築士会景観整備機構から受理した景観ワークショップ報告書に対して議員全員と区長会役員との意見交換会を実施し、以下のような意見・要望が検討された。

これらの意見を踏まえて町長への提言書にも反映することを確認した。

区長会役員からの要望等

- 第5次大木町総合計画と整合性を保つ
- 掘に関する意見が多い、集落排水の浄化と泥土上げなどの解決を望む
- 災害を防ぐ社会資本整備を優先すべきである。
- 今回のワークショップをまちづくりに活かしてほしい。



全議員と区長会役員との意見交換会

総務建設産業常任委員会活動報告(7月から9月まで)

委員長／松枝友久 副委員長／古賀泰弘 委員／中島征行 徳永豊 中島宗昭 松枝治幸

1. 「おおき農業塾くるるんの活動」について

- 生産者ごとの作付け予定平面図の説明、おおき農業塾から販売し、直売所を優先する。
- 米パッケージの事業を開始する。
- 事業所を対象とした自分農園事業を開始する予定。
- 今後の課題・加工品の開発、イベント開催など検討していく。
- 道の駅売り上げの状況を本委員会に提出を願い、確認した。

2. 「八丁牟田駅周辺再開発計画」について進捗状況報告等

- 西鉄用地は無償借用が条件としてお願いしている。
- 南方面道路には自歩道を整備するよう提案した。
- 一般車両の乗り降りは3台分確保すべきと提言した。
- 西鉄用地の西側をもっとぎりぎりまで借りれないか? 矢板等の土留めを採用できないか検討を依頼した。
- 駐輪場から駅改札口までは屋根付き通路を計画すべきと提言した。
- 駅西側から久留米柳川線までの道路を計画に入れるべきと提言した。
- バスの小型化要請の申し入れを要望した。

3. 「農業委員会との今後の懇談」について

- 農業委員会との定期的な懇談の開催を通して、本委員会としても農業振興のために支援していくことを確認した。



農業委員会との懇談会

4. 山ノ井川、花宗川治水対策要望書提出について

- 今回の九州北部豪雨災害において大木町も被災している現状を踏まえ、大木町議会として、山ノ井川、花宗川治水対策要望書を整理し、本委員会から通常議会へ発議し、議決することを決定した。《P9参照》

大木町小中学校PTA連絡協議会と文教厚生常任委員会との懇談会を開催

10月3日大木町健康福祉センター視聴覚室にて昨年に引き続き、大木町PTA連絡協議会と文教厚生常任委員会との懇談会を行いました。

各小中学校PTA役員より、今年度の活動状況が紹介された後、児童・生徒の安全・安心の確保等について学校施設の改善、通学路の街灯設置等の課題について意見交換を行いました。

特に、通学路の安全確保については、部活動後の帰宅時には秋口に入り日没が早まり、危険箇所も多いとの報告もあり各地域区長の皆さんにもご協力いただいで、早期解決に向け努力していきたくと思います。

要望の中には、大規模な予算を伴い計画的な執行が必要な事項もありましたが、知恵を出し合い課題解決が可能なものもあり、未来を担う子ども達のため地域一丸となって問題解決に向けて努力していきたくと思います。



懇談会の様子